

## 児童が目指す「あいのある学校」の姿について

令和6年4月に、目指す学校像である「みんなで作る あいのある学校」の具体的な姿について、全校児童にアンケートを取りました。下表は、その主な意見をまとめたものです。アンケートから浮かび上がった、子供たちが目指す学校の姿は、他者とのよりよい関わり方を示しています。われわれ大人も、よりよい学校をつくる主体である子供たちが力を発揮できるよう支援することを通して、「あいのある学校」づくりに関わっていきます。そして、その中で子供の主体性ややさしさを育てていきます。

児童が目指す「あいのある学校」の姿	
学習場面	<p><b>□安心して学びあえること</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・わからないことを聞いている わからないことを教えている。</li> <li>・間違えても責めたり、ばかにしたりしていない。</li> <li>・異なる考えを認めている。</li> <li>・思っていることを言えている。</li> <li>・言葉遣いがきちんとしている。</li> <li>・友達の発言に、体を向けて聴く、目を見て聴く、相槌や拍手をしている。</li> <li>・何事にもチャレンジできている。</li> <li>・落ちた物を拾ってあげている。</li> <li>・プリントを渡す時「どうぞ」、もらうとき「ありがとう」と言っている。</li> </ul>
生活場面	<p><b>□人や物に、やさしい気持ちで関わること</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちが過ごす学校を大切にしている。(すみずみまで掃除、整理整頓、自分のものでなくてもごみを拾う、学校のを丁寧に扱う)</li> <li>・皆で仲よく遊んでいる。(他学年もみんな遊ぶ、「一緒に遊ぼう」と声をかける)</li> <li>・友達との関わり方(困っている子に声をかける・助ける、「ありがとう」「ごめんね」が言える、注意ができる)</li> <li>・動植物を大切にする(花に水やり、生き物のお世話)。</li> <li>・当番を頑張っている、進んでお手伝いをしている。</li> <li>・感謝の気持ちで給食を食べている。</li> </ul>
登下校場面	<p><b>□協力と感謝を心がけ、安全に登下校すること</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで挨拶をしている。</li> <li>「おはようございます」「ってきます」「さようなら」「こんにちは」「いつもありがとうございます」(友達に、スクールガードの方に、安全を見守っている地域や保護者の方に、校務員さんに、先生方に)</li> <li>・登校中、下級生を守る(班長の言うことを聞く)。</li> <li>・横断歩道で止まってくれた方に会釈する。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下級生のお手本となっている(上級生のよい行いをお手本にしている)。</li> <li>・学んだことを活用している。</li> <li>・ルールや決まりを守っている。</li> </ul>

※子供たちの主な意見をまとめて掲載しています。読みやすいように表現を加筆修正しています。